

# 基本 計画

## 現状と課題

7

## 情報通信網

高度情報化が進む中では、情報通信網の整備は欠かせないものであり、生活における利便性の向上や地域の活性化など、さまざまな分野において情報通信網の活用が期待されています。

本村では、都市部との情報通信格差是正のため、携帯電話エリア整備や地上デジタル放送移行への対応に取り組んできました。平成21年度には、光ファイバー※1ケーブルネットワーク網「かて～りネット※2」を構築し、その運営管理を行っています。

情報通信網は概ね整備されたものの、未だ残されている携帯電話エリア外地域の解消など、都市部との情報格差※3は正に努めるとともに、「かて～りネット」の運営経費が多大であることから、インターネット※4の加入促進や国等への財政支援の要望を行っていく必要があります。

また、情報通信網の活用により、産業振興や経済活動、地域の活性化を図つていくことも今後は重要な視点となります。

## 基本方針

携帯電話エリア外地域の解消など、都市部との情報通信格差の是正に努めるとともに、インターネット等の活用による情報化の促進を図ります。

## 施策の体系

情報通信網

1

情報通信網の整備・活用

※1 光ファイバー:ガラスやプラスチックの細い纖維でできている光を通すデータ通信ケーブル。

※2 かて～りネット:村内全域に敷設されている光ファイバー網など情報通信網の愛称。

※3 情報格差:放送・通信の情報量に差があることや、情報技術を使いこなせる者と使いこなせない者の差など、情報化社会の中で生じる情報収集機会や情報収集力の格差を指す。

※4 インターネット:世界中にある複数のネットワークを相互に接続することで構築された、巨大なコンピューター・ネットワーク。

## 施 策

### ① 情報通信網の整備・活用

- 携帯電話エリア外地域の解消など都市部との情報通信格差是正のため、国・県及び関係機関に対し積極的に要望を行うなど、その対策に取り組みます。
- 光ファイバーケーブルネットワーク網を利用した、インターネット等の活用による情報化の促進を図ります。



■かてへりネット開通セレモニー



■インターネットを利用する子どもたち